

企画展

モノに残った

文字記号

墨書土器

2025年

6月14日(土)

▶8月17日(日)



■休館日／毎週月曜日(7月21日、8月11日は開館)
7月22日(火)、8月12日(火)

■開館時間／午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで)

■観覧料／一般300円(240円)・高大生150円(120円)
中学生以下無料

※()内は20人以上の団体

※市内在住の満65歳以上で、住所・年齢の確認できる公的機関発行の証明書等を提示された方は無料

※身体障害者手帳・戦傷病者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳(ミライID)を持参の方(付添人1人を含む)は無料

1～2 門間沼遺跡出土

3 大毛沖遺跡出土

4～6 大毛池田遺跡出土
すべて当館所蔵

一宮市博物館 Ichinomiya City Museum

墨書土器は、土器に文字や記号、絵などが書かれ（描かれ）ている土器のことをいいます。残された文字や記号からは、当時の文字の広がりや文字についての人々の捉え方を考えることができます。一宮市内では多くの墨書土器がみつかり、愛知県下でも出土数が多い地域です。本展では、市内の出土資料を中心に墨書土器について紹介します。

学芸員による展示解説

日時 6月21日(土) 午後2時から30分程度 定員 なし 参加費 無料(ただし観覧料が必要) 申込 不要

体験講座「作って、書いて、墨書土器」 ※両日参加できる方

日時 【作る回】7月26日(土) ①午前10時～11時30分 ②午後2時～3時30分
【書く回】8月3日(日) ③午前10時～11時 ④午後2時～3時

対象 小学生以上(保護者同伴可) 定員 ①・②ともに20人(抽選)
③・④は7月26日に参加された方

内容 土器を作って、墨書します。
文字・記号・絵などを土器に書いてオリジナルの一品を！

参加費 500円(観覧料を含まない。初回でお支払い)

申込 博物館WEBサイトから電子申請、またははがきに郵便番号・住所・参加者名(ふりがな)・年齢・学年・保護者名・電話番号・希望の時間帯を記入し「墨書土器」と明記の上、郵送

申込期間 【電子申請】6月14日(土)午前9時～7月18日(金)午後5時 【はがき】7月18日(金)必着



体験講座申込フォーム



博物館講座「尾張平野を語る29 地域の資料を読み解く」

第2回「日本古代文字文化の周辺～墨書土器とは～」

講師 三上喜孝氏(国立歴史民俗博物館教授)

日時 7月13日(日) 午後2時～3時30分(午後1時30分開場)

場所 博物館1階講座室

定員 60人(先着)

参加費 600円(高・大学生300円)(観覧料含む、有効期限内の常設展示年間観覧券を持参で無料)

申込 博物館WEBサイトから電子申請、または電話申込か博物館受付にて申込

申込期間 6月3日(火)午前9時30分～7月11日(金)午後5時 定員に満たない場合は当日午後1時から受付

尾張平野申込フォーム



第1回推しどきっフレンズ総選挙

投票期間 7月19日(土)～8月31日(日)

結果発表 9月13日(土)



1位になった
キャラクターは
新グッズ化…!?

詳しくは博物館WEBサイトをご確認ください。

たいけんの森 わくわく体験

縄文ころころ

日時 7月5日(土)～9月28日(日)の土日祝
(夏休み期間中は毎日)

午前9時30分～正午
午後1時～4時30分

参加費 無料
(高校生以上は100円)

申込 不要



公式サイト



SNS 各種



Ichinomiya City Museum

一宮市博物館

〒491-0922

一宮市大和町妙興寺2390

TEL 0586-46-3215

FAX 0586-46-3216

URL <https://www.icm-jp.com>

交通アクセス

名鉄名古屋本線「妙興寺」駅南口より徒歩7分
ニコニコふれあいバス「博物館西」より徒歩5分

X @138citymuseum

Instagram ichinomiya_city_museum

Facebook ichinomiya.city.museum

YouTube @138citymuseum

